



016.9 中塚周一事務所

中塚周一県政ジャーナル

- 地域と県政を結ぶ架け橋 ―

ごあいさつ

中塚周一県政報告誌BRIDGE (ブリッジ)も今号で10号となります。初当選以来、年1回発刊してまいりましたから議員歴も早10年目を迎えています。この間、皆様には多大なご指導ご鞭撻を賜っておりますことに改めて感謝申し上げます。

さて、本年は、県議会で農林水産委員会委員長を拝命し、 県内農林水産業の振興に務めているところです。私の県政 活動の柱の一つに「魅力ある農林水産業へ」を掲げており、 担い手の育成や食育、地産地消運動などを推進するととも に、これまでの既成概念にとらわれない経営できる農林水 産業となるよう、その魅力を発信していきたいと考えてお ります。また、その他の活動についても本誌により少しで もお伝えできたらと思います。

岡山県議会議員 中塚周一



NEXT GENERATION

国政研修

地方自治(県政)、とりわけ地方創生を 推進していく上においては、国政の動向 の理解と連携が重要です。

地方の取り組みに対して、情報・人材・ 財政面で支援される「地方創生」という縦軸に、「希望を生み出す強い経済」「夢をつむぐ子育て支援」「安心につながる社会保障」というアベノミクスの新三本の矢で横軸を貫き「一億総活躍社会」の実現をめざします。



▲加藤勝信一億総活躍担当大臣と



▲自民党本部で



▲石破地方創生担当大臣(当時)と



▲ハーバー JA 視察(対談ページ「玉島ハーバー アイランド企業誘致」写真参照)



▲社会福祉議連関係団体懇談会

現場を知る

現場を見て、聴いて、理解することは、県政の課題を把握するため議員としての大切な役割です。未来への発展につなげます。

農林水産に意欲!

走り続ける中塚周一

次代の岡山をつくるために

所属委員会 常任委員会「農林水産委員会 委員長」 特別委員会「地域経済活性化対策特別委員会」

農林水産委員会

県内視察

自然豊かな岡山県は農林水産分野において、多くの資源を持ちます。 しかし、担い手育成や販路拡大など、まだまだ多くの課題があります。 岡山のために 日々勉強!!





▲大規模稲作経営(西大寺)

ITによるデータ管理や耕作機械の改良などにより、効率化を図り実現しています。また、そのノウハウを後継者へ引き継ぎ育成することも大切なポイントです。



▲西粟倉森の学校(西粟倉村)

県産木材の利用拡大を図るため、効率的に加 エし、かつ利用しやすい木材として量産体制 の構築を進めています。



▲マスカット園(船穂)

主に後継者育成についての現状と課題、さら には若手農業者による産地育成の取り組みに ついてうかがいました。



▲牡蠣の家しおかぜ(瀬戸内市)

牡蠣の販売低迷などを理由に6次商品化を 手掛けられており、その取り組みについてうかがいました。



▲岡山県農林水産センター・森林研究所 (勝央町) 小花粉スギや甘い岡山栗の開発、マツタケの人工栽培などの試験研究が進められています。



▲ブドウ栽培(津山)

ブドウの産地づくりでは、これまで水田であったところをブドウ畑として改良し、産地拡大を図っています。

県外視察

全国には簡単には思いつかないアイデア・事例が多く存在しています。

それをフィードバックし、岡山県としてどう生かせるか。これも一つの考え方です。



▲智頭町林業施策(鳥取県智頭町)

町の 93% が山ということもあり、林業対策 こそがメインとはっきりしています。いろい ろと独自の取り組みをうかがいました。



▲西日本農業研究センタ<mark>ー(広島県福山市)</mark>

中山間地および傾斜地、ならびに都市近郊に おける多様な農業の課題解決と地域の活性化 を目指して、研究および技術の開発と普及に 取り組んでいます。



▲栃木県農業試験場いちご研究所(栃木県)

新品種の開発や経営・マーケティング研究、 人材育成などの取り組みについてうかがいま した。



▲粟野小学校 木造(栃木県鹿沼市)

林業施策について聞かせていただき、公共施 設に県産木材を利用することを進めている例 として見学させていただきました。



▲アクアポニックス(埼玉県)

野菜などの水耕栽培ですが、水槽で魚を飼い、 フンをバクテリアに分解させたものを養液と しています。 化学肥料は全く入っていない、 つまりオーガニック野菜の栽培です。



▲6次産業化中央サポートセンター(東京都) 農林水産業者の6次産業化への支援業務に ついてお聞きしました。岡山でのサポート業 務をする専門員もいます。

次代の

扉をひらく!



「生き活き岡山」を目指して

中塚 伊原木県政となって1期4年、岡山県政初の民間出身知事として大きな期待が寄せられてきました。その期待のひとつは「広く浅い県政」ではなく「焦点を絞った県政」ではないかと思うんです。1期目の知事選に挑むときに「産業の振興と教育の再生の2点は特に重視してやっていきたい」と仰られ、私もそこに共感したのを憶えています。

知事 景気の回復が待ち望まれ、教育県岡山と言われていた 姿はどこにいったのかと私自身も強く感じていて、課題を感じたからには、是非その解決のために実践したいと思い、知 事選に立候補しました。

中塚 知事への期待のもうひとつは、民間出身で、企業経営をしてきた、その感覚を県政に活かしてほしいということだと思います。実際に、そうした感覚を県政に活かそうとしてきていますよね。

知事 私が知事になって岡山県の行動計画である「晴れの国おかやま生き活きプラン」を策定しましたが、基本目標に「前向きに挑戦できる岡山 | 「明日が楽しみになる岡山 | すなわち、

岡山県倉敷市に国内最大級の食料コンビナート建設





▲完成区

◀現在の様子

岡山県議会議員

岡山県知事

中塚周一〉伊原木隆太

岡山の未来を語る

すべての県民が明るい笑顔で暮らす「生き活き岡山」の実現を掲げて、県民の要請に応える行財政経営のために「顧客重視」「コスト意識」「スピード感」の3つの視点を持つことをうたいました。これはまさに民間視点と企業経営の手法です。

中塚 さて「産業振興」についてですが、私の地元には水島 コンビナートがあり岡山県の工業産業の集積地として大切 な地域です。私も議会等で企業誘致や港湾環境、操業・労働 環境の整備などについて質問や提案をさせていただき、知事 も前向きに施策を打っていただいています。

知事 そうですね。航路浚渫や玉島ハーバーアイランドへ駐車場、休憩施設、ポートラジオ局の移転などの環境整備を行い、また、JA関連3社などの大型企業も関係者の皆様にご協力いただきながら誘致できました。このほかにも県内各地で多くの企業が立地をしてくださり、その結果、企業誘致において1,400億円を超える投資や約2,600人の雇用創出の成果が現れてきています。

中塚 それから、毎年、東京で開いている「水島港セミナー」 に私も参加させていただいているのですが、これは首都圏の 企業に水島港の利活用と企業誘致をアピールする重要な場 と理解しています。そこで知事自らがプレゼンテーション していますが、さすがに流通業界にいただけあって上手いし 面白い(笑)。

知事 気合い入れてやっていますから(笑)。また、東南アジアを中心とした海外への農産物などの売込みにも力を入れています。岡山の農産物は高品質で人気が高い。TPPなども見据えながら、しっかりプレゼンテーションしていきますよ。

中塚 さて、もうひとつの「教育の再生」について、学力の向上を図らなければと思いますが、知事は選挙戦に挑む時から「まずは学校環境をよくすることや道徳教育が何より必要だ」と言われていました。

知事 学力を上げるためには、まずは学習に集中できる環境を整えることが大切なのですが、学校現場では残念ながら暴力行為などにより、必ずしもそうした環境にないところもあります。まずは、この改善をしっかり図っていく必要があると考えています。これに対しては学校警察連絡室の設置やスクールソーシャルワーカーの活用などを積極的に実施してきていることにより学校における暴力行為は減少し効果が出ています。

また、頑張る学校応援事業により各学校の成功事例を普及させたりサイエンスチャレンジ岡山ジュニア(競技会)などを通じて探求心や学ぶ意欲を高めることにも力を入れています。

中塚 教育の再生については学力が向上することが一番目に見えてわかりやすいと思います。時間がかかるようにも思いますが、子どもにとっては3年たてば進学・就職となり時間が限られています。私たちには短期間で結果を出す責任がありますね。

産業の振興についても将来を見据えながら今何をすべきか ということを的確に判断しながら迅速に行動していかなけれ ばなりません。今後も知事に対する期待は大きいと思います。

知事 産業振興も教育再生も、これからの岡山をつくっていくうえで大変重要です。いずれも前進はしていますが、まだまだやるべきこと、やりたいことは沢山あります。

2期目も是非とも挑戦させていただき、結果を出していき たいという決意をしているところです。





岡山県議会一般質問

県勢発展と日々の暮らしの安全安心の実現のために 重要な課題について、県議会本会議で質問します。 みなさんと県政との架け橋として務めてまいります。



平成28年6月議会一般質問

質問項目

- 1) 新高梁川橋梁について
- ①新橋梁の名称募集
- ②新橋梁と玉島ハーバーアイランドを結ぶ道路の名称
- ③交差点周辺の道路交通と安全対策
- 4供用開始式典

2) 玉島ハーバーアイランドについて

- ①大型船に対応する岸壁整備等
- ②港湾計画の変更
- ③緑地整備
- 4 不法投棄対策
- 3) 水島港の将来計画について
- 4) 子育で支援政策について
- ①行政組織の再編等
- ②保育所等の広域利用
- 5) 発達障害児(者) 支援について
- ①事業所等の拡大状況等
- ②保護者に対する支援

新高梁川橋梁について

新橋梁整備後に、玉島―水島間のルートがわかりやすいように、また、物流道路としての意識付けのためにも新高梁川橋梁と玉島ハーバーアイランドを結ぶ道路について名称を考えてはいかがか。

土木部長 新高梁川橋梁の愛称も踏まえつつ、地域や関係者 の方々のご意見を伺いながら、皆様に愛される道路となるよう 名称を考えてまいりたい。

新高梁川橋梁が整備され供用開始の式典も準備される。 玉島ハーバーアイランドの優位性をアピールするためにも、 玉島ハーバーアイランド内で式典を開催してはどうか。

知事 玉島ハーバーアイランドへの企業誘致や、県内はもとより近隣県の企業に水島港の利便性をPRする絶好の機会と認識しており、今後、記念事業実行委員会において、国に対して、玉島ハーバーアイランド内で式典を開催されるよう提案してまいりたい。

玉島ハーバーアイランドについて

玉島ハーバーアイランドへJA西日本くみあい飼料、全農サイロ、J-オイルミルズの3社が平成29年4月稼働を目指し、食料コンビナートの整備を進めている。JA等が接する岸壁は、操業当初は整備が間に合わず、当面は外貿1号を使用すると聞く。JA等へ海から直接、輸出入できる岸壁の整備予定について併せて伺いたい。

(左ページ [玉島ハーバーアイランド企業誘致] 写真参照)

知事 JA等が接する岸壁の整備予定については、国が直轄 事業として来年度の新規事業採択に向けて予算要求を行う予 定と聞いており、できるだけ早期に整備が図られるよう国に要請 してまいりたい。

ハーバーアイランド内へゴミを捨てに来る者がいる。テレビなどの大型家電を不法投棄する者もおり、対策が必要だ。 街灯などを整備するなど、ハーバーアイランド内の治安確保のためにも検討すべき。

知事 港湾施設や造成工事中の土地については、職員が巡

回する際に併せて不法投棄物 の有無を確認し、回収等の作業 を行っております。

また、その他の未分譲地については、看板の設置により立ち入りを禁止する措置を講じている。 街灯等の整備については、治安対策の観点も含めて検討してまいりたい。



子育て支援政策について

子ども・子育て支援新制度がスタートし、総合的・機動的に対応できるよう、教育と福祉の連携などを例にとっても、担当課を一つにする方が効率的かつ効果的だ。本県の子育て支援政策の充実を図る中、子ども子育てに関する行政組織の再編と人的充実が必要不可欠だが。

知事 引き続き関係各課の緊密な連携の下、子ども・子育て支援施策を進めるとともに、効率的・効果的な組織の在り方や、必要な人員の配置について研究してまいりたい。

立地場所によっては、子供の数が少なく定員割れなどの保育所もあるが、広域的に利用できるケースもあるのではないか。待機児童の解消や、市町村域を越えた効率的な保育所の利用を考えると、保育所や認定こども園の広域利用について、積極的に取り組むべきだが。

知事 保育所の広域利用は、待機児童の解消や、保護者の 利便性向上、保育施設の有効活用等の観点から、効果的な 方策であると考えており、市町村間の連携が図られるよう、今 後とも、積極的に助言・調整をしてまいりたい。

発達障害児(者)支援について

保護者をはじめ社会に対し発達障害の理解を広めることが大切だが、保護者への啓発やペアレントトレーニングなどの取組状況はどうか。発達障害者支援法改正法の附帯決議で示された心のケアも含めた相談・助言体制構築の支援など、今後の保護者への支援についてもどうか。

保健福祉部長 信頼できる相談相手として同じ親の立場のペアレントメンターを保護者の研修会等に派遣するとともに、理解を深めるセミナーなどの啓発事業を実施、県内8カ所で年間50回程度、ペアレントトレーニングを実施している。今後とも相談支援等の一層の充実を図るとともに、身近な支援者である、かかりつけ医などの対応力の向上を図ることなどにより、発達障害のある人やその家族への支援に努めてまいりたい。



平成27年12月議会一般質問

質問項目

1) 地方創生と一億総活躍社会の実現に向けて

I:県下産業の振興について

- ①「地域を支える産業の振興」これまでの成果と来 年度に向けた目標
- ②「水島コンビナート(水島港)の戦略」バルク戦略 および総合特区の現状と課題
- ③「地域住民との共生」と「交通インフラ整備」企業誘致と地域住民の生活の安全性確保

Ⅱ: 社会保障の保障と展開について

- ①「介護離職0ゼロを目指す」県内の現状と今後の 対応について
- ②「介護人材確保問題」EPAに続き、外国人介護技能実習生および外国人介護留学生の受け入れについて、養成校の多い岡山県においての積極的な受け入れやネットワークの構築について
- ③「地域医療連携推進法人とCCRCとの考えについて」
- 2) 有害鳥獣駆除対策について

県下産業の振興について

都市計画道路勇崎大谷線の整備を早急に整備すべきと考えますが、その進捗状況をお知らせください。

知事 平成18年度に事業化後、これまでに道路予備設計や 猛禽類調査を実施するとともに、玉島笠岡道路との接続部について国の事業に合わせて工事を行ったところであります。

現在、環境影響評価を進めており、今後、文化財調査や道路詳細設計を実施する予定としております。

産業の振興と地域住民との共生を図るために県道191号・玉島港線の交通規制や道路整備など進めていく必要があると思いますが、ご所見を伺います。

知事 渡里遊園付近から北側約400mの狭小区間は、2車線整備の必要性があると認識しているものの、家屋が立ち並んでおり、移転等の協力が不可欠であることから、部分的な拡張等も含め、効果的な整備の在り方について、検討してまいりたい。

警察本部 県警察では大型自動車等通行車両の速度抑制に向けた速度取締りのほか、減速マーク等の道路表示設置等の対策を講じている。関係機関と連携し、大型車両の通行を抑制するための迂回案内看板の設置や関係事業所への迂回路

利用の要請等、交通環境の改善を図り、その効果等も見極めた上で、交通規制の実施について更に検討を重ねてまいりたい。

社会保障の保障と展開について

介護人材の育成や確保、また離職防止について、どのよう に取り組んでいかれるのか。

保健福祉部長 これまでも多様な人材の参入促進や、介護職員のキャリアアップ、労働環境の改善による定着促進などに取り組んできた。地域医療介護総合確保基金を活用し、労務士による相談を行うなど離職防止に向けた取組を強化、国で議論されている外国人介護労働者や補正予算の動向も注視し、適切に対応してまいりたい。

社会保障とりわけ長寿社会となった地域の福祉に対するビジョンをお聞かせください。

保健福祉部長 地域包括ケアの促進や、地域医療従事者の育成・確保などの施策を展開し、日本版CCRC構想や地域医療連携推進法人制度など、動向もしっかりと見据えながら、取り組んでまいりたい。



イメーシ

有害鳥獣駆除対策について

これまでの状況を踏まえ、有害鳥獣駆除対策の補助制度 などの考えをお聞かせください。

農林水産部 主要な農作物の収穫期前を駆除強化月間とし、 市町村が行う捕獲助成に対して支援を行っており、新たに狩猟 期間も対象とするなど、制度の拡充に努めている。ベテラン狩 猟者による現地指導など捕獲の担い手の育成や、集落全体を 囲む侵入防止柵の設置への支援など、総合的な鳥獣被害防 止対策について検討してまいりたい。

年間活動報告 塚 启

※県議会等の主な公務のみを掲載

20	16£	F																							_	3 5		U		
1月					2月										3月									4月	5月					
15 日	25 日	26 日	27 日	28 日	2 日	4 ⊟	5 日	8	9 ⊟	15 日	16 日	19 日	23 日	26 日	2 ⊟	3 ⊟	4 日	12 日	13 日	14 日	15 日	16 日	17 日	15 日	6 日	8 ⊟	9 日	13 日	16 日	17 日
総	総	地	中	_	自総	北	予	自	—	総	地	総	岡										_	総	総	自	自	Ģ	岡	虫
務委	· 数	以振	間		氏 務 党 委	領	昇総	党		粉委	· 現振	が 委	県											粉委	務委	党	党	/	県	当道
総務委員会	総務委員会・社会福祉関係振興議員連盟幹事会	地域振興防災環境対策特別委員会	中山間地域振興議員連盟視察(長野)		自民党政務調査会総務委員会・自民党県議団総会・	北方領土返還要求県民大会	予算総括協議会	自民党青年局中央研修会(東京)		総務委員会	地域振興防災環境対策特別委員会	総務委員会	岡山県議会2月定例会・総務委員会	総務委員会・自民党青年局役員会	自民党総務部会	自民党政務調査会	自民党議員団総会	合同全国大会 (東京)	自民党大会 (東京)	地域振興防災環境対策特別委員会	総務委員会	水島港セミナー(東京)	自民党県議団総会	総務委員会	総務委員会	自民党岡山県連政経懇談会	自民党県議団総会	G7倉敷教育大臣会合レセプション	岡山県議会臨時会・岡山県園芸流通懇談会	中国道岡山米子線4車線化シンポジウム
																												m		

▲地域の餅つき大会	▲靖国神社参拝	▲遊就館	▲橋本厚生労働副大臣、伊東倉敷市長と
-----------	---------	------	--------------------



- ▲市内保育園竣工式であいさつ
- ▲総理官邸

- ▲防衛省内旧陸軍士官学校
- ▲園芸流涌懇談会

- ●後援会事務所(玉島勇崎1044-4)には 統括:内田光則が常駐しています。 ご連絡は 電話086-528-2244
- ●この「ブリッジ」について ご意見、お問い合わせは 後援会事務局 編集長 虫明正雄まで







県政の動き等を素早くお知らせしています。 皆様からのアクセスお待ちしています。

